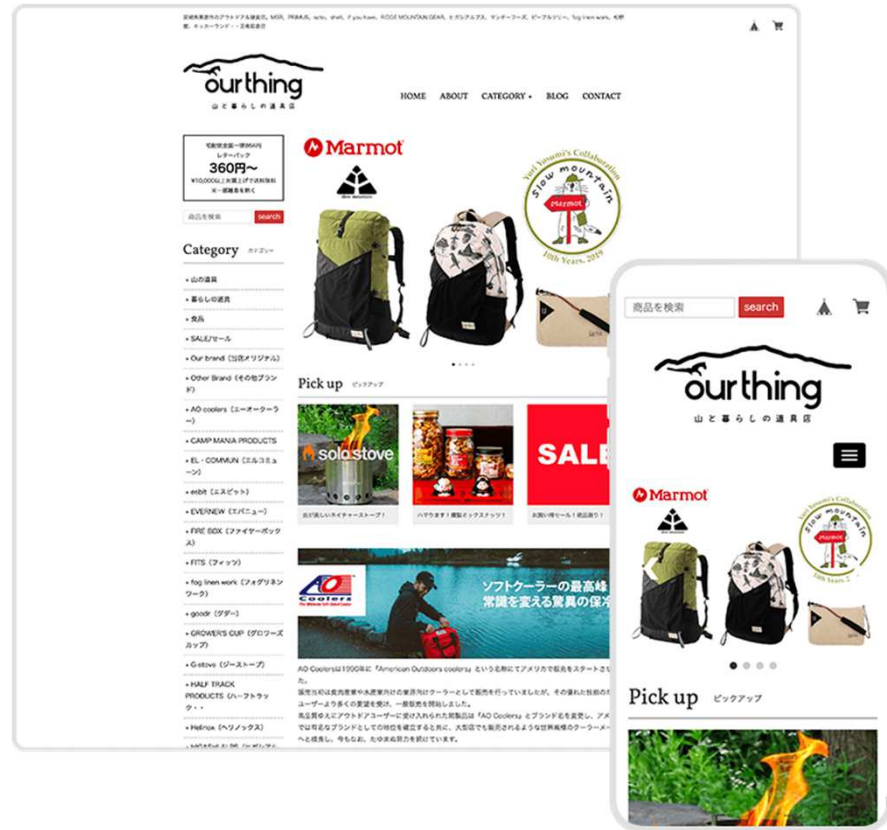


ECサイトをデザインしよう



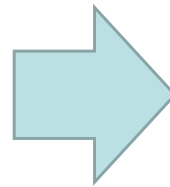
ECサイトって何?

EC (electronic commerce) = 電子商取引:

インターネット上でモノやサービスを売買すること
一般には「インターネット通販」や、「ネットショップ」



現実のお店や、店で物を売る人は今後は減少していく。



ECサイトを作る人材は今後必要になっていく。

ECサイトはどんなものか見てみよう。

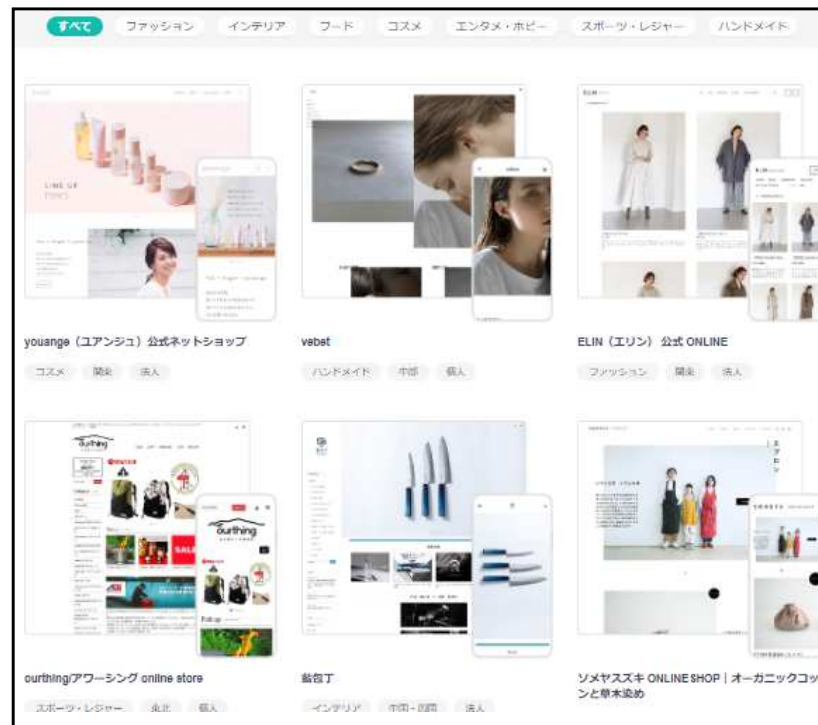
現在、ECサイトの作成環境を提供する会社が増えています。

テレビのCMでもやっているBASE(ベース), STORES (ストアーズ) などが有名です。BASEのショップを見てECサイトはどんなものか確認しましょう。

<https://thebase.in/category>

BASE ショップ事例

検索



ECサイトの基本構成

会社や商品の
全体説明

商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

会社や商品の
全体説明

追加情報

商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

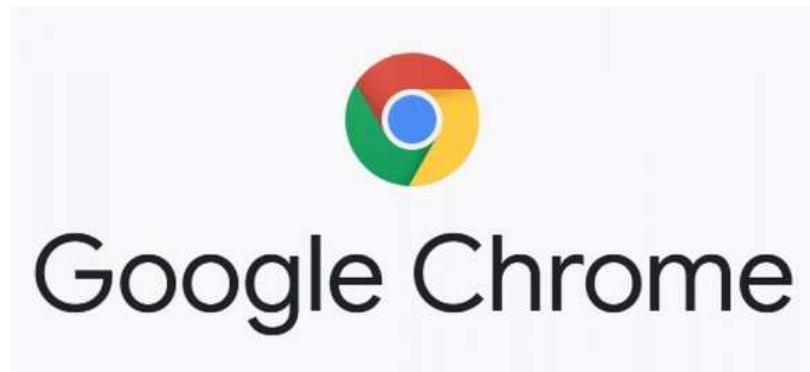
課題の説明

ECサイトを作成します。

商品は何でもいいです。(最低10商品を載せる)

- ・ファッション
- ・家電
- ・フード
- ・エンタメ
- ・ホビー
- ・スポーツ
- ・レジャー

Googleサイトで作成します。
(Chromeブラウザを使用します)



作業の流れ

① Chromeでgoogle IDでログイン

② Googleサイトに行く

③ テーマを決める

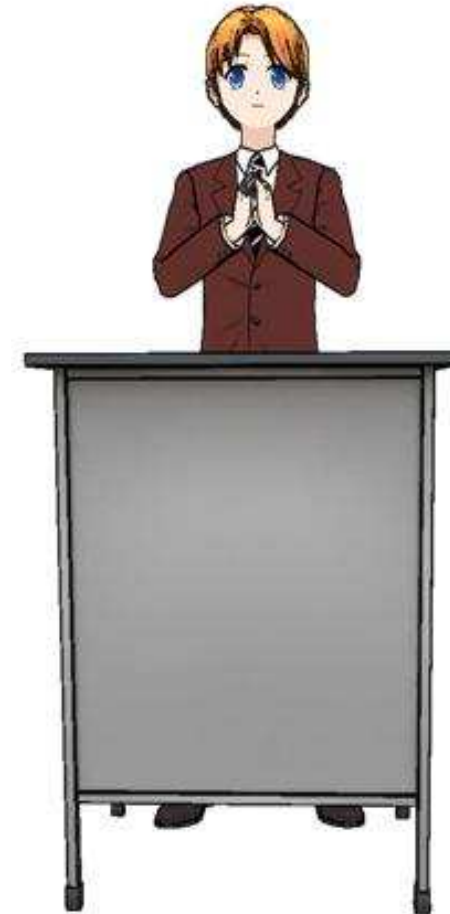
④ 素材を集める

⑤ レイアウトの基本配置を決める

⑥ 素材/文字などを配置する

⑦ 全体の調整をする。
この部分追加しています。

Androidスマホの人やすでにID持っている人すぐにログイン。持っていない人は新規作成。




Googleサイト

Googleサイト

検索

<https://sites.google.com>



The screenshot shows a Google search interface. The search bar contains the text "googleサイト". Below the search bar, there are navigation links for "すべて", "ニュース", "画像", "動画", "ショッピング", "もっと見る", "設定", and "ツール". The search results show approximately 3,720,000,000 items found in 0.38 seconds. The top result is "sites.google.com > ..." with a dropdown arrow. The main title of the result is "Google サイト: ログイン", which is circled in red. Below the title, there is a description: "Google サイトには、無料の Google アカウント (個人ユーザー向け) または Google Workspace アカウント (ビジネスユーザー向け) でアクセスできます。"

Googleサイト



作成画面

⑦ 全体の調整をする。-> プレビューする



余裕があればスマホやタブレットの見え方も確認

デザインの確認のポイント(1) 全体

会社や商品の 全体説明		
追加情報		
商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明
商品写真	商品写真	商品写真
商品説明	商品説明	商品説明

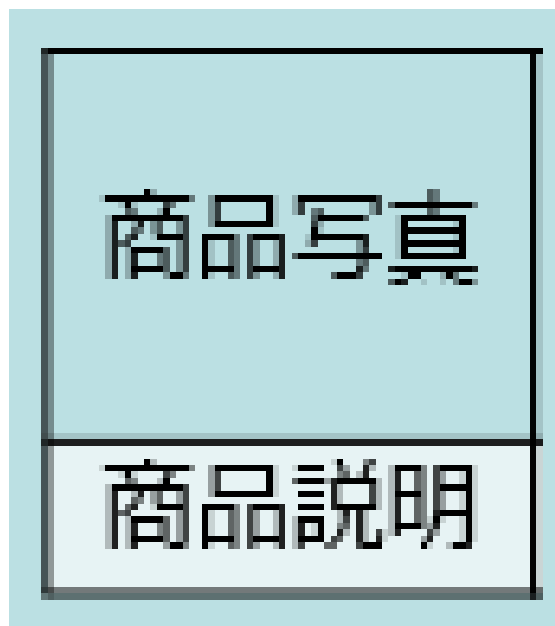
- ◎全体 (見た目のカッコよさではない)
 - ・ ショップの特徴がわかりやすい
 - ・ 商品の魅力を分かりやすく伝える
 - ・ 目的の商品を探しやすい、購入したくなる。

○想定購入者を意識したデザイン

- 会社や商品の全体説明には特に力を入れる
 - ・ ショップや商品の魅力を最大限に表現したキャッチコピー/アイキャッチ(ポスターといっしょ)
 - ・ ショップの利点がわかる(必要だったら、商品品揃え、販売数実績・キャンペーン情報等)

- 購入しやすい商品の配置、グループ化
 - ・ 新着、再入荷、カテゴリ別の商品案内
 - ・ 人気ランキング、おすすめ商品、季節の限定商品
 - お得なクーポン、セール、キャンペーン

デザインの確認のポイント(2) 商品説明



単に商品名と価格だけでなく

- 商品の特徴
- このショップでその商品を買うことのメリット(割引等)
- 必要だったら注意事項

・ 商品写真にも文字を書き込む方法もある。

デザインの確認のポイント(2) サイト全体

○ファーストビューは特に力を入れる
ショップや商品の魅力を最大限に表現したメイン画像/アイ
キャッチ
お客様のベネフィットが直感的にわかるキャッチコピー
(メディア掲載実績・販売数実績・キャンペーン情報)

○回遊性を意識したデザインを施す
新着、再入荷、カテゴリ別の商品案内
人気ランキング、おすすめ商品、季節の限定商品
お得なクーポン、セール、キャンペーン

。